

みらいを担う子どもたちを 応援するまち

グローバルな人材を育成するために

図 教育指導課

英検 3級相当の
割合 **UP!!**
※英検や IBA テスト
などで測定

平成 30 年度
43%

令和 2 年度
60%

講座で勉強したところが英検の試験に出題されたので、試験対策にもなりました。来年も講座があれば受講したいです。
(左から三船さん、豊島さん／谷和原中学校 2年、1年)

講座では、生徒たちは楽しく熱心に取り組んでいました。生徒たちには、英語を使って自分のやりたいことができるようになって欲しいです。
(ピーター先生／谷和原中学校 ALT)

子どもたちの英語力が 2年間で飛躍的に伸びています！

中学校では、夏季休業期間中にみらいイングリッシュパワーアップ講座を開催しました。小学校では、中学校の英語科の教員免許状を有する教員による専門的な英語教育を行っています。

ALT (外国語指導助手) とのチームティーチングで、ダイナミックで本物の英語の授業を展開



世界の文化を学ぶ授業

小絹中学校では、グローバルな人材育成の観点から、在バチカン市国日本国大使館職員とオンライン授業を実施し、バチカン市国の文化や時差、大使館の仕事などについて学びました。

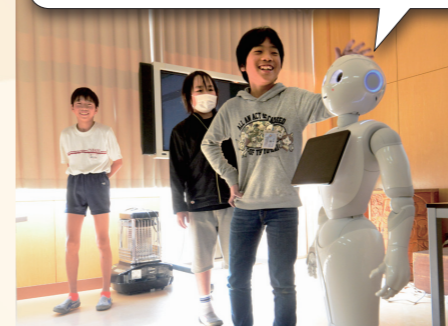
バチカン市国と日本との文化の違いを学ぶことができ、実際に現地にいる方に教えてもらうことですごく興味がわきました。将来は、日本だけではなく外国でも人のために働きたいです。
(左から野村さん、茅根さん／小絹中学校 1年)



ICT 教育環境の充実

GIGA スクール構想に伴い、全ての児童生徒がタブレット端末を活用しています。ICT 支援員配置などの学習環境の整備を進め、誰も取り残すことのない学習の実現に向けた取り組みを行っています。

各学校で、Pepper をタブレット端末で操作し、プログラミング的な思考を育む活動も行っています。



伊奈中学校では、タブレット端末を活用して、QR コードを使っての斉学習・演習問題や課題に対するプレゼンテーションなどを行っています。生徒たちの回答をその場で確認し、生徒一人ひとりの学習の状況を把握できるほか、生徒たちが集中して取り組んだり生徒同士が協力しながら積極的に学ぶなど、先生・生徒どちらにもメリットがあります。
(長塚校長／伊奈中学校)



地域に密着した部活動

伊奈東中学校では、他の部活動に所属しながらでも、さまざまなスポーツライフを実現できる場としてゴルフ部を創設し、つくばみらい市出身のプロゴルファーである富山聡プロから定期的な指導を受けています。プロゴルファーの指導のほかにも、市内ゴルフ場での練習など地域と密着した活動を展開しています。



プロの人が分かりやすく教えてくれるので、初心者でもボールが飛ばせるようになりました。
(左から西館さん、嘉賀さん／伊奈東中学校 2年)



ゴルフ場で練習できる機会はなかなか無いので、とても恵まれた環境だと思います。ゴルフに興味を持つ子どもが増え、教え子からプロゴルファーが誕生すると嬉しいです。
(富山さん／プロゴルファー)

みらい土曜塾が「学びたい」を応援

市内 4 カ所の小学校で毎月 2 回開催し、子どもたちが学習に取り組んでいます。子どもたちの学習を見守る計 12 名の学習指導員は、未来の先生を目指す 9 名の大学生や元教員の方々と、みらい土曜塾はみんなの学びの場となっています。

子どもたち一人ひとりにあった教え方を考えながら指導をするので、教員を目指すうえで良い機会になっています。
(稲葉さん／みらい土曜塾指導員 (大学 4年))

教室のなかはとても静かで集中して勉強ができます。分からないところは、先生に質問すると、詳しく説明してくれるので分かりやすいです。
(小絹小学校 5 年生の子どもたち)



この冊子に使用している写真には、過去に広報つくばみらいに掲載したものが含まれます。